

福岡県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

福岡県の景気 | 回復基調

福岡県の10月時点での景気については、生産活動が回復しており、個人消費も回復しています。全体としては、回復基調にあります。

1.生産活動 | 回復している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.5ポイント上回る105.5となりました。

主要業種では、「鉄鋼」「はん用・生産用機械」が前月を下回りましたが、「輸送機械」「食料品・たばこ」は前月を上回りました。

全体としては回復しています。

■福岡県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



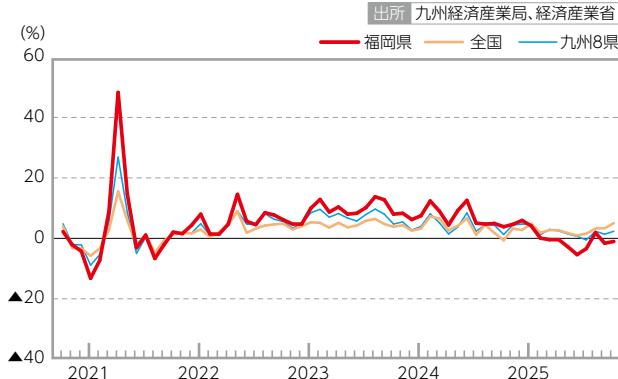
2.個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.0%減の約632億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比7.3%減の13,843台、コンビニエンスストア販売額は、同2.2%増の約482億円となりました。

全体としては、回復しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車登録車協会連合会





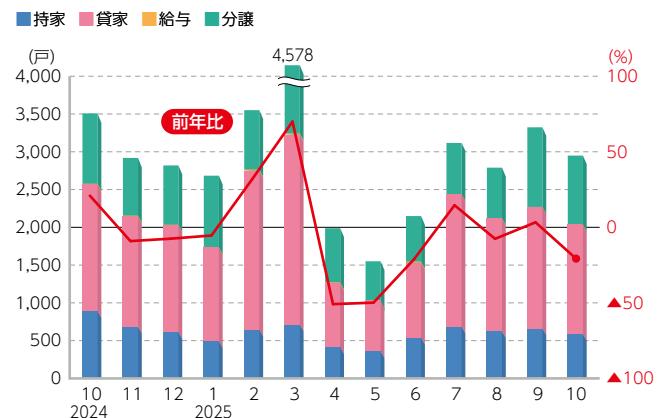
3.住宅建設 2カ月振りに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.9%減の2,973戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 2カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比9.6%増の約585億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「その他」が前年を下回りましたが、「県」「市町村」は前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



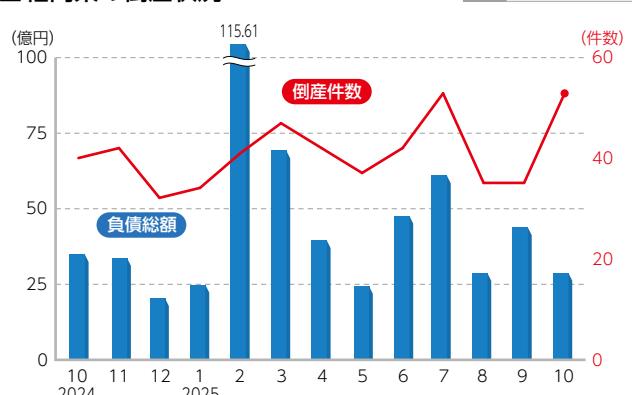
5.企業倒産 負債総額は2カ月振りに前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比13件増の53件、負債総額が同17.5%減の約29億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、レトルト食品製造販売、製版業、機械工具卸など9社でした。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

熊本県の景気 | 回復基調

熊本県の10月時点での景気については、生産活動は高水準ながらやや弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

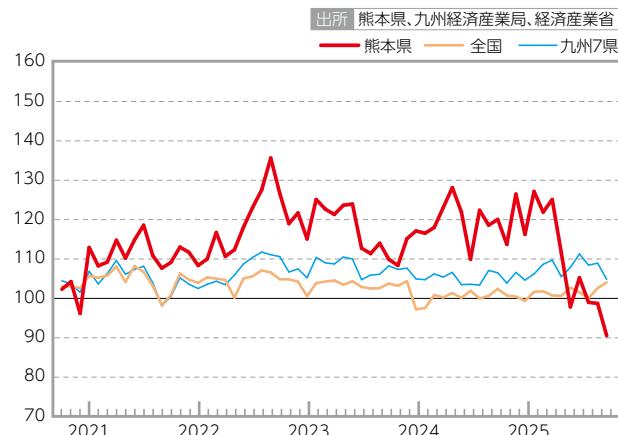
1.生産活動 | 高水準ながらやや弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を8.4ポイント下回る90.8となりました。

主要業種では、「電子部品・デバイス」「輸送機械」「食料品・たばこ」が前月を上回りましたが、「はん用・生産用機械」は前月を下回りました。

全体としては、高水準ながらやや弱含んでいます。

■熊本県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



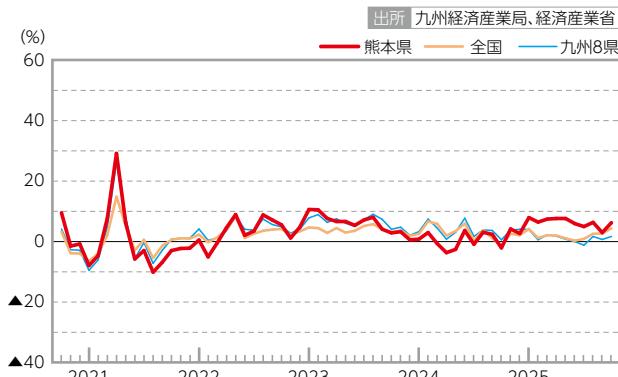
2.個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比7.0%増の約151億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比36.3%増の6,776台、コンビニエンスストア販売額は、同2.4%増の約155億円となりました。

全体としては、回復しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数(前年比)



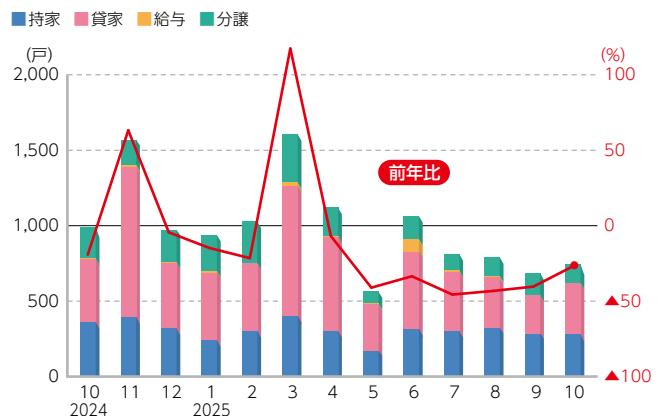
3.住宅建設 7カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比25.1%減の754戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



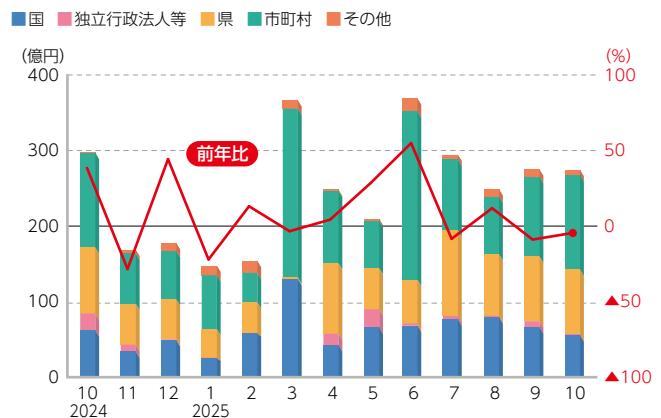
4.公共工事 2カ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比5.2%減の約280億円となりました。

発注者別では、「市町村」「その他」は前年を上回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」が前年を下回りました。

■熊本県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



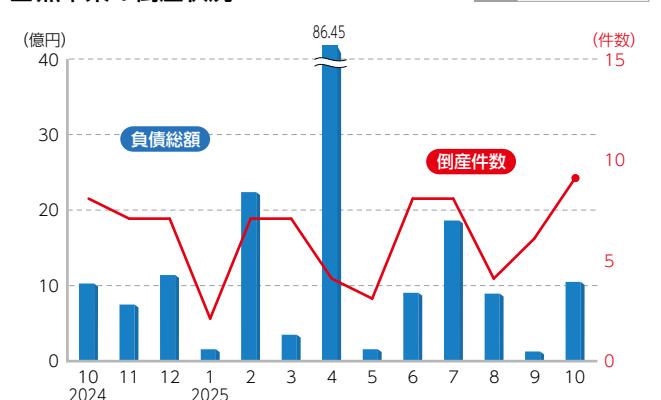
5.企業倒産 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件増の9件、負債総額は同2.1%増の約11億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、農業用機械器具卸ほか、とび・土工工事、訪問介護サービスなど4社でした。

■熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

長崎県の景気 持ち直し基調

長崎県の10月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直しています。

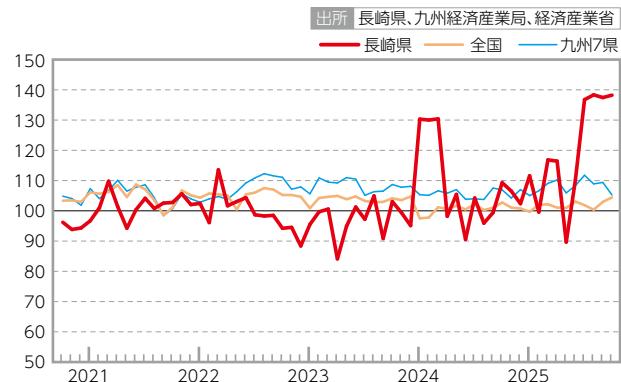
1.生産活動 | 回復している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.8ポイント上回る138.8となりました。

主要業種では、「はん用・生産用機械」「輸送機械」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「食料品」は前月を下回りました。

全体としては、回復しています。

■長崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



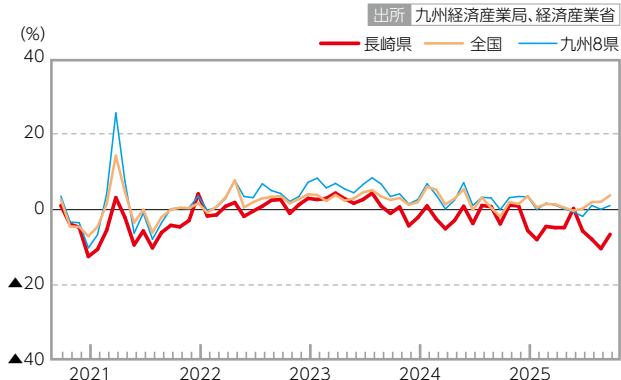
2.個人消費 | 持ち直している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.3%減の約78億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比6.3%減の3,240台、コンビニエンスストア販売額は、同0.3%減の約101億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車登録車協会連合会



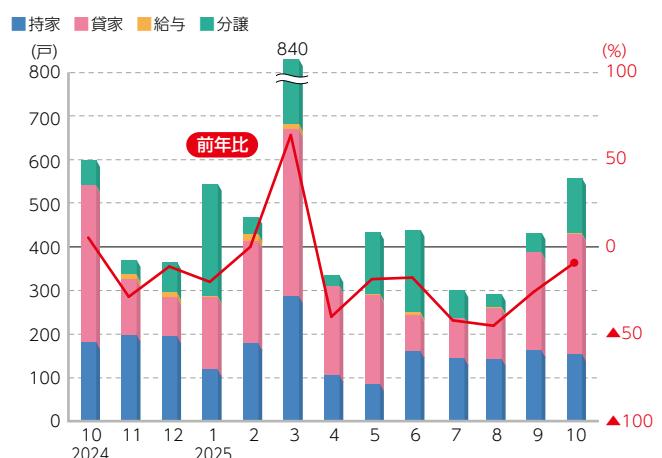
3.住宅建設 7カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.7%減の567戸となりました。

項目別では、「分譲」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 2カ月振りに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比140.3%増の約470億円となりました。

発注者別では、「独立行政法人等」が前年を下回りましたが、「国」「県」「市町村」「その他」は前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



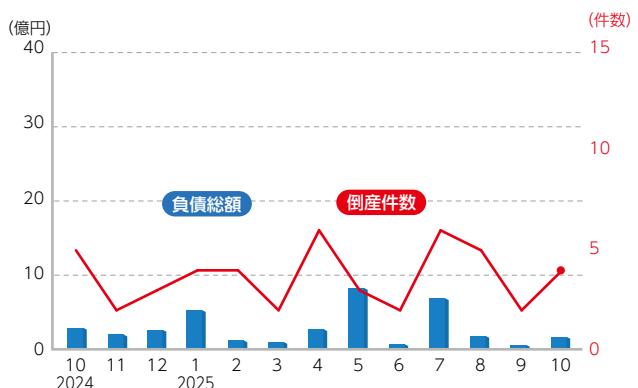
5.企業倒産 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の4件、負債総額が同42.1%減の約2億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

佐賀県の景気 持ち直し基調

佐賀県の10月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

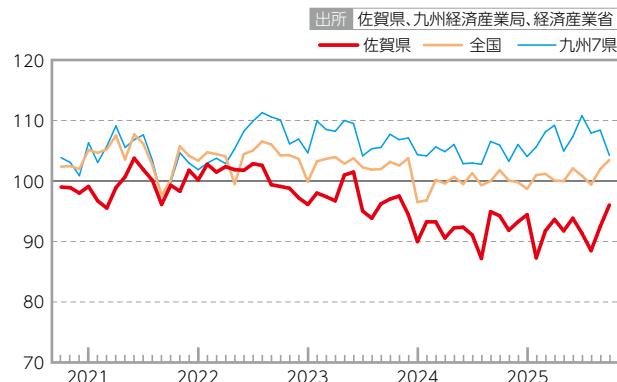
1.生産活動 弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を3.6ポイント上回る97.2となりました。

主要業種では、「電気機械」「電子部品・デバイス」「化学」「食料品」のいずれも前月を上回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■佐賀県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



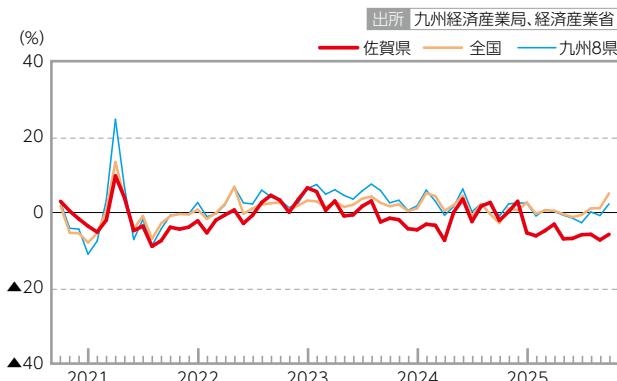
2.個人消費 持ち直している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比5.6%減の約50億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.3%増の2,344台、コンビニエンスストア販売額は、同0.1%減の約70億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車登録車協会連合会





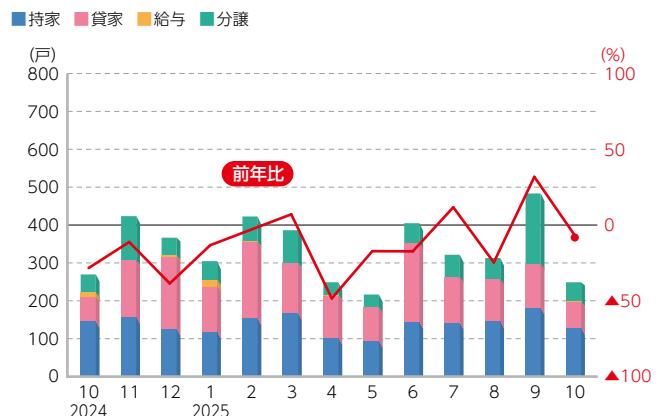
3.住宅建設 2カ月振りに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比7.6%減の254戸となりました。

項目別では、「貸家」「分譲」は前年を上回りましたが、「持家」が前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



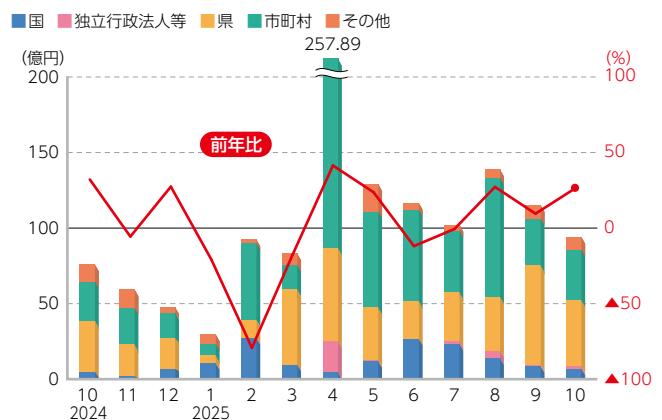
4.公共工事 3カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比24.1%増の約96億円となりました。

発注者別では、「その他」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を上回りました。

■佐賀県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比3件増の4件、負債総額は同66.5%増の約4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、デイサービス・有料老人ホーム経営、防災用バッテリー企画製造・開発の2社でした。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

大分県の景気 | 回復基調

大分県の10月時点での景気については、生産活動は回復しており、個人消費は回復しています。全体としては、回復基調にあります。

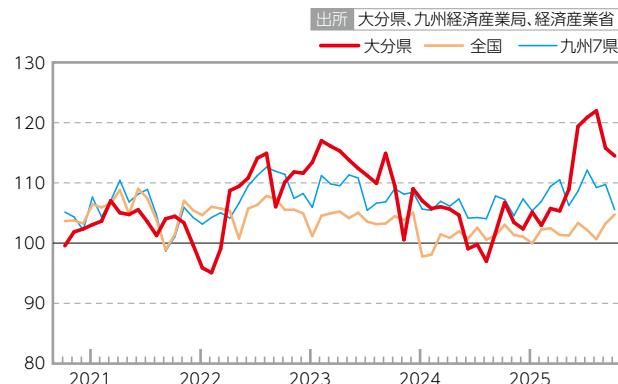
1.生産活動 | 回復している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を0.3ポイント下回る115.5となりました。

主要業種では、「はん用・生産用・業務用機械」「化学・石油製品」が前月を上回りましたが、「鉄鋼」「電子部品・デバイス」は前月を下回りました。

全体としては、回復しています。

■大分県の鉱工業生産指数(季節調整済、2020年=100)



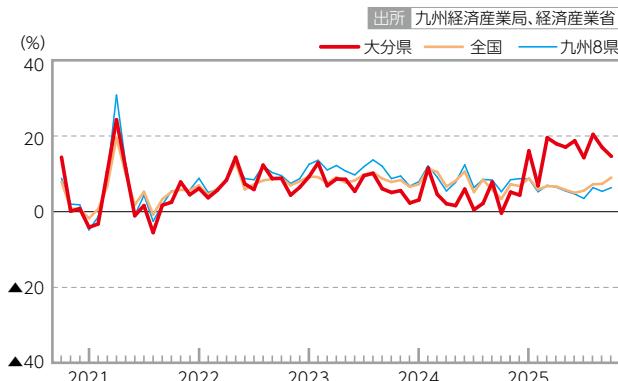
2.個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比14.8%増の約101億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比1.8%減の3,450台、コンビニエンスストア販売額は、同1.5%増の約95億円となりました。

全体としては、回復しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





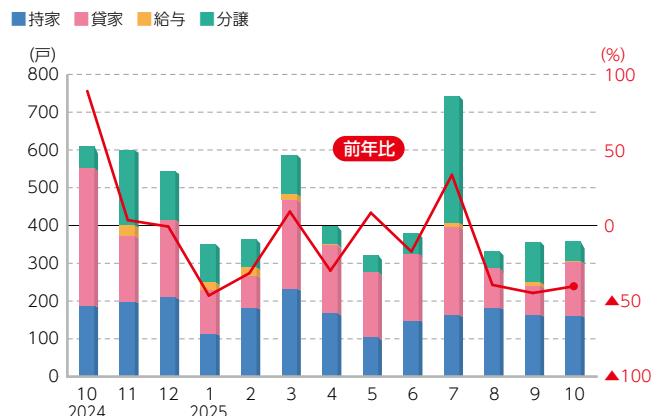
3.住宅建設 3カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比41.5%減の363戸となりました。

項目別では、「持家」「貸家」「分譲」いずれも前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 2カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比23.7%増の約167億円となりました。

発注者別では、「その他」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」は前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比1件減の9件、負債総額は同39.5%減の約4億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ありませんでした。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

宮崎県の景気 持ち直し基調

宮崎県の10月時点での景気については、生産活動は緩やかに持ち直しており、個人消費は持ち直しています。全体としては、持ち直し基調にあります。

1.生産活動 緩やかに持ち直している

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を2.6ポイント下回る79.3となりました。

主要業種では、「電気・情報通信機械」「食料品」は前月を上回りましたが、「電子部品・デバイス」「化学」は前月を下回りましたが、

全体としては、緩やかに持ち直しています。

■宮崎県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



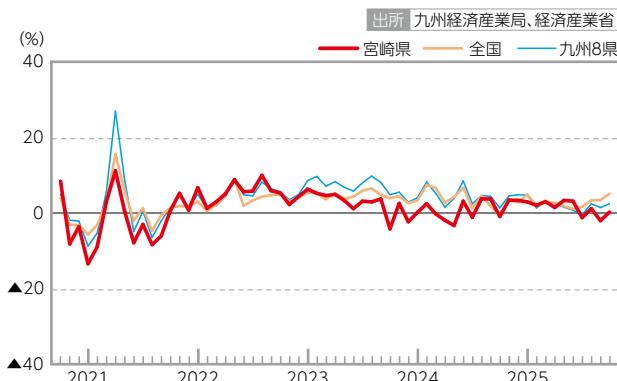
2.個人消費 持ち直している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.2%増の約60億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比5.1%減の2,831台、コンビニエンスストア販売額は、同2.3%増の約86億円となりました。

全体としては、持ち直しています。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の新車登録台数(前年比)

出所 日本自動車販売協会連合会 全国新車登録車協会連合会





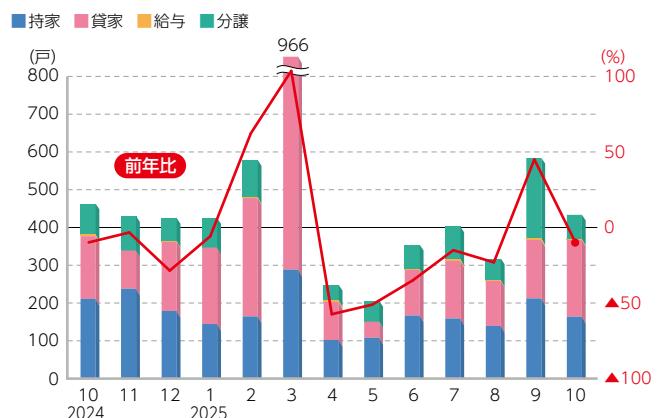
3.住宅建設 2カ月振りに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比6.8%減の439戸となりました。

項目別では、「貸家」が前年を上回りましたが、「持家」「分譲」は前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



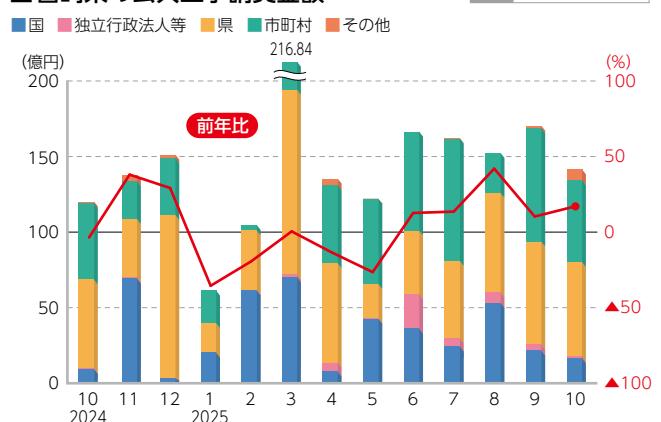
4.公共工事 5カ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比17.1%増の約143億円となりました。

発注者別では、「国」「独立行政法人等」「県」「市町村」「その他」いずれも前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



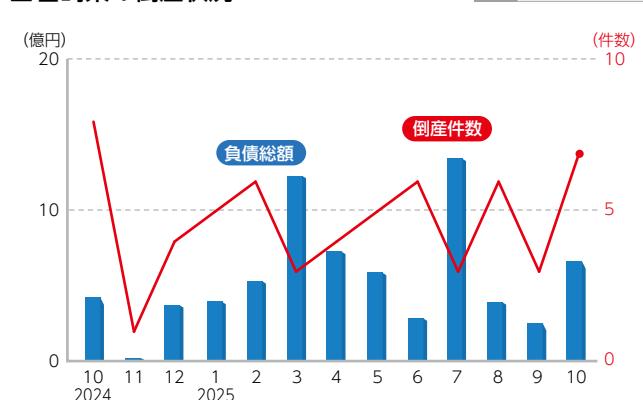
5.企業倒産 低水準続く

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は件数が前年同月比1件減の7件、負債総額が同56.5%増の約7億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、農産物生産の1社でした。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の経済動向

(数値は2025年10月時点の公表値を参照)

鹿児島県の景気 | 緩やかな回復基調

鹿児島県の10月時点での景気については、生産活動は弱含んでおり、個人消費は回復しています。全体としては、緩やかな回復基調にあります。

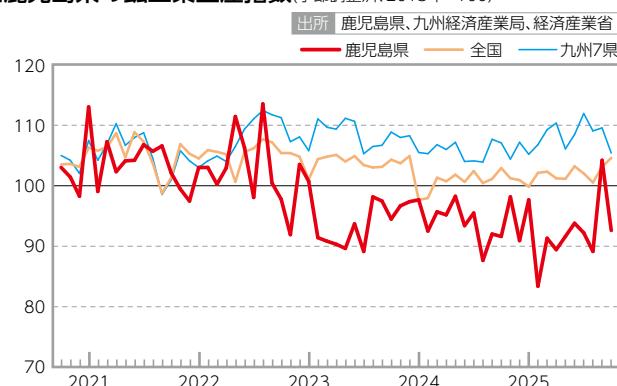
1.生産活動 | 弱含んでいる

10月の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月を11.7ポイント下回る92.6となりました。

主要業種では、「窯業・土石製品」は前月を上回りましたが、「電気・情報通信機械」「電子部品・デバイス」「食料品」が前月を下回りました。

全体としては、弱含んでいます。

■鹿児島県の鉱工業生産指数(季節調整済、2015年=100)



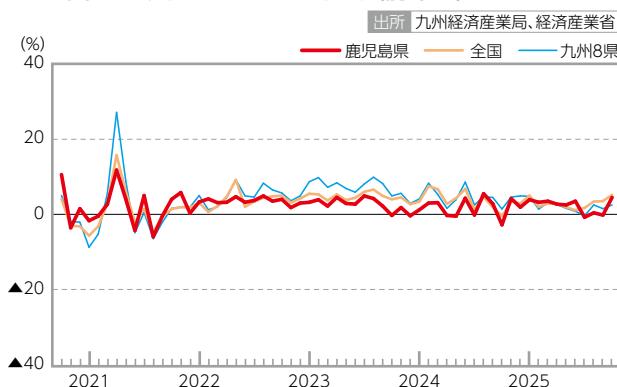
2.個人消費 | 回復している

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比4.4%増の約187億円となりました。

また、新車登録台数は前年同月比0.7%減の4,411台、コンビニエンスストア販売額は、同0.1%減の約120億円となりました。

全体としては、回復しています。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





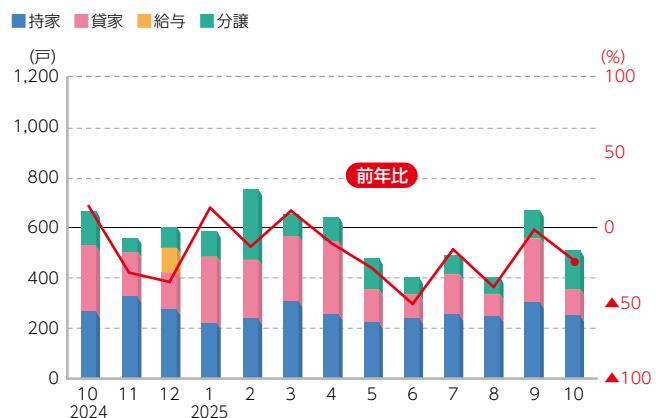
3.住宅建設 7カ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比23.6%減の518戸となりました。

項目別では、「分譲」が前年を上回りましたが、「持家」「貸家」は前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



4.公共工事 3カ月振りに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、請負金額が前年同月比20.2%増の約325億円となりました。

発注者別では、「県」が前年を下回りましたが、「国」「独立行政法人等」「市町村」「その他」は前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負金額

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 3カ月振りに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比8件増の12件、負債総額が同12.3倍増の約32億円となりました。

負債総額1億円以上の企業は、ゴルフ場経営、寝具製造・販売、解体工事の3社でした。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

